

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公表番号】特表2000-500825(P2000-500825A)

【公表日】平成12年1月25日(2000.1.25)

【出願番号】特願平9-513501

【国際特許分類第7版】

C 2 5 D 5/02

C 2 3 C 4/00

C 2 5 D 17/06

H 0 1 L 21/60

【F I】

C 2 5 D 5/02 C

C 2 3 C 4/00

C 2 5 D 17/06 Z

H 0 1 L 21/92 6 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成15年7月23日(2003.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成 年 月 日
15.7.23

特許庁長官殿

1. 事件の表示 平成9年特許願第513501号
(国際出願番号) PCT/US96/15032
2. 補正をする者
名称 インテル・コーポレーション
3. 代理人
住所 東京都千代田区永田町2丁目4番2号
秀和溜池ビル8階
山川国際特許事務所内
電話 (3580) 0961
氏名 (6462) 弁理士 山 川 政 樹
4. 補正対象書類名 請求の範囲
5. 補正対象項目名 請求の範囲
6. 補正の内容 請求の範囲を、別紙の通り補正する。

方式
審査

請求の範囲

1. 環状である第1の導電性連続接点を有するワーキング・ピースと接触するカソード接触装置において、

前記第1の接点の上に位置する連続経路に沿って前記第1の接点と摩擦的に接触するように形成されたたわみ性の第2の導電性連続接点と、さらに開口を決める内周と、前記第2の導電性連続接点に結合されたたわみ性絶縁層とを有する第1のたわみ性被覆積層板と；

前記第2の導電性連続接点から延び、かつこの第2の導電性連続接点と一体である少なくとも1つの導電性アームと

を含むことを特徴とするカソード接触装置。